

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 笠井 友治郎		対象学年	1・2	対象学科	理学（2年）・言語（1年）
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 心の問題を抱えた人やその家族の理解と援助の方法について学ぶとともに、援助者としての自己理解を深める。					
【学習目標】 1 臨床心理学の基本を理解する 2 心の問題を事例を通じて理解する 3 主な発達・人格理論を理解する 4 心理アセスメントの基礎を理解する 5 主な心理療法について理解する 6 コミュニティ援助を理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か 医学との相違等				講義
2	適応と「治る」、援助のプロセス				講義
3	事例に学ぶ問題の理解とかわり (1) 自閉症、情緒障害、精神遅滞				講義
4	事例に学ぶ問題の理解とかわり (2) 不登校				講義
5	事例に学ぶ問題の理解とかわり (3) 母性剥奪症候群、心身症等				講義
6	発達・人格理論を学ぶ (1) フロイト、ユング				講義
7	発達・人格理論を学ぶ (2) ロジャーズ				講義
8	発達・人格理論を学ぶ (3) エリクソン				講義
9	心理アセスメントを学ぶ (1) 発達、知能検査				講義
10	心理アセスメントを学ぶ (2) 人格検査				講義
11	心理療法を学ぶ (1) 心理学的援助の方法、心理療法の原理				講義
12	心理療法を学ぶ (2) クライエント中心療法				講義
13	心理療法を学ぶ (3) 精神分析的療法、分析的心理療法				講義
14	心理療法を学ぶ (4) 行動療法				講義
15	コミュニティ援助の方法				講義
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		心とかかわる臨床心理	川瀬正裕・松本真理子・松本英夫	ナカニシヤ出版	1996・2,200円
参考書		これからの心の援助	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	2001・2,400円
その他の資料					
【評価方法】 出席状況および授業態度と定期試験			【履修上の留意点】		